

交通安全ニュース

やめよう！佐賀のよかろうもん運転

令和6年

5月号

今月の事務局だより

- ・ こどもを交通事故から守ろう！
- ・ 絵本紹介 “しば犬こたのさんぽっぽ” ・ 梅雨時期の交通事故に気を付けて

すすめ、安全なミライへ。

2019年5月17日

安全安心な佐賀へ想いを込めて
「佐賀のあおぞらにバルーンをえがこう」

「SAGA BLUE PROJECT」は、デザインのチカラを活用して佐賀県民の交通安全意識
改善を目指すプロジェクトです。

このイベントは、佐賀県の交通事故の被害を多くの人に知ってもらえととも、
事故削減の取組である交差点の安全対策に付いていただき、佐賀の交通安全
改めて考える機会として実施し、子どもたちがバルーンが空に飛び立つよ
の意識が県民に広がること、小学校の子どもたちがブルーにカ
された交差点に佐賀の広い地域を彩るカラフルな熱気球を描きました。

らしの安全安心課 交通事故防止特別対策



佐賀県交通安全
キャラクター
マニャー

佐賀県 暮らしの安全安心課
交通事故防止特別対策室
Tel:0952-25-7060



SAGA
BLUE
PROJECT

目次

1 交通事故発生状況	2
(1) 交通事故発生状況（令和6年4月末）.....	2
(2) 交通死亡事故発生状況（令和6年4月中）.....	2
(3) 交通死亡事故の分析（令和6年4月末）.....	3
(4) 人身事故の特徴（令和6年4月末）.....	4
2 市町別の交通事故発生状況	5
(1) 発生地別の交通死亡事故発生状況（令和6年4月末）.....	5
(2) 発生地別の人身交通事故発生状況（令和6年4月末）.....	6
(3) 居住地別の人身交通事故発生状況（令和6年4月末）.....	7
3 交通事故相談状況	8
(1) 交通事故相談の件数	8
(2) 交通事故相談の市町別状況.....	8
(3) 交通事故相談の内容	8
(4) R6交通安全ニュース1～4月号（1）交通事故相談の件数の訂正について	9
4 事務局だより	10
○ こどもを交通事故から守ろう！	10
○ 絵本紹介“しば犬こたのさんぽっぽ”	11
○ 梅雨時期の交通事故に気を付けて.....	12
○ 御案内等.....	13

1 交通事故発生状況

(1) 交通事故発生状況（令和6年4月末）

○ 全国・九州の交通事故死者数

区分	死者数	前年対比	(増減率)
全国	778人	-19人	(-2.4%)
九州	115人	+5人	(+4.5%)
佐賀県	8人	+6人	(+300.0%)

○ 県内の交通事故発生状況

区分		令和6年4月末	前年対比	(増減率)	
人身事故	発生件数	874件	-173件	(-16.5%)	
	死亡事故	件数	8件	+6件	(+300.0%)
		死者数	8人	+6人	(+300.0%)
	負傷者数	1,135人	-210人	(-15.6%)	
物損事故		7,041件	+290件	(+4.3%)	

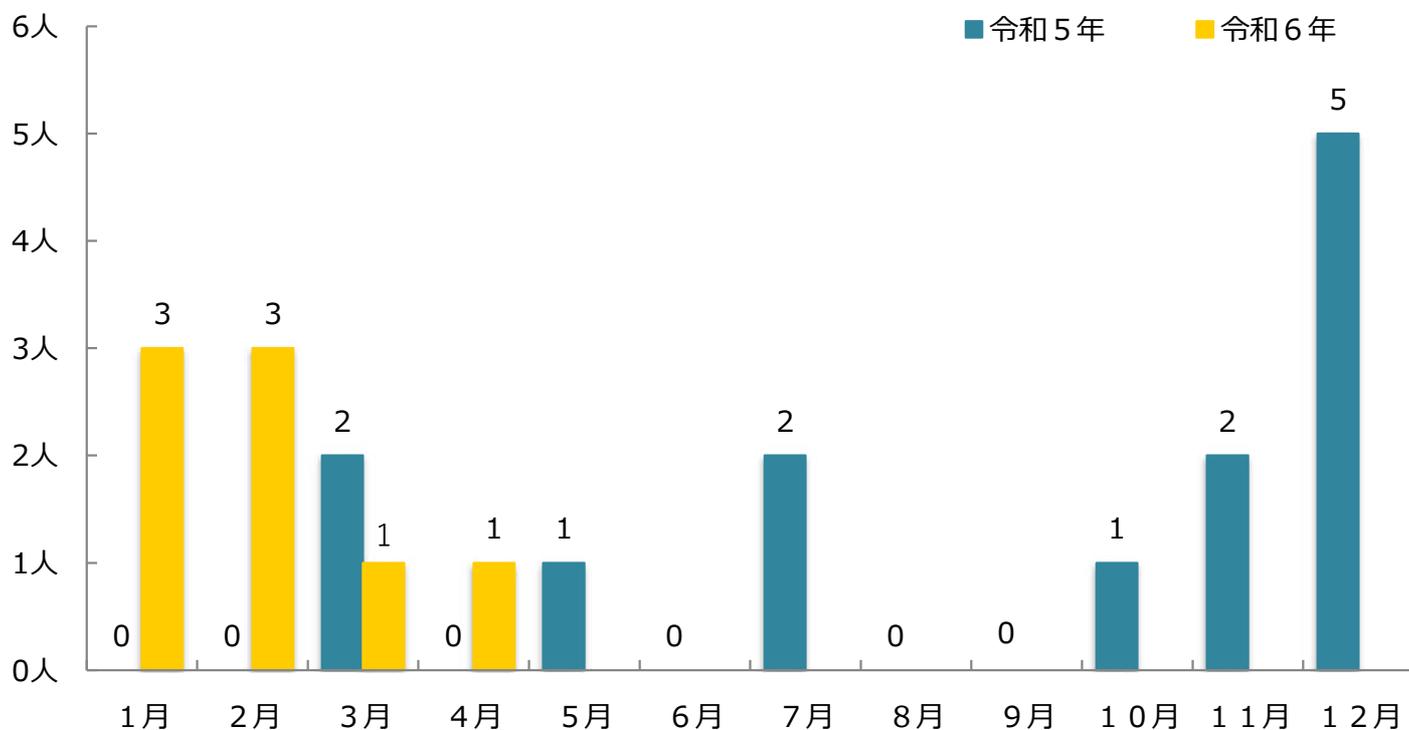
(2) 交通死亡事故発生状況（令和6年4月中）

番号	月日(曜) 時	天気	発生場所	死亡者				事故の状況
				種別	年齢	性別	住所	
1	4月29日(月) 13時台	曇	嬉野市嬉野町 主要地方道 大村嬉野線	軽四輪 乗用自 動車	66	男	嬉野市	軽四輪乗用自動車×単独 軽四貨が中央線のない県道を北進中、道路右側の石垣に衝突、横転し、運転手が死亡

○ 状態別・年齢層別死者数

	乳・幼児	小学生	中学生	高校生	24歳以下	25～64歳	65歳以上	合計
四輪車乗車中						2	2	4
二輪車乗車中								0
自転車乗車中							1	1
歩行中						1	2	3
その他								0
計	0	0	0	0	0	3	5	8

○ 月別死者数



(3) 交通死亡事故の分析 (令和6年4月末)

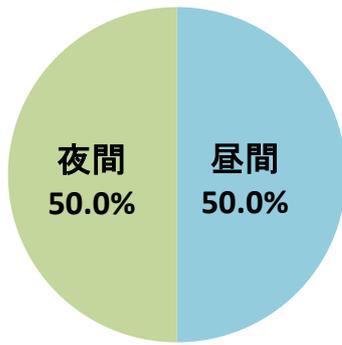
○ 曜日別発生件数

	日曜	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜	土曜	合計
曜日別	2	3	0	1	1	1	0	8

○ 時間帯別発生件数

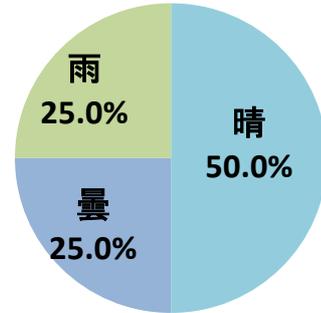
	0～6	7～8	9～16	17～18	19～20	21～23	合計
時間帯別	2	0	4	1	0	1	8

○ 昼夜別発生状況



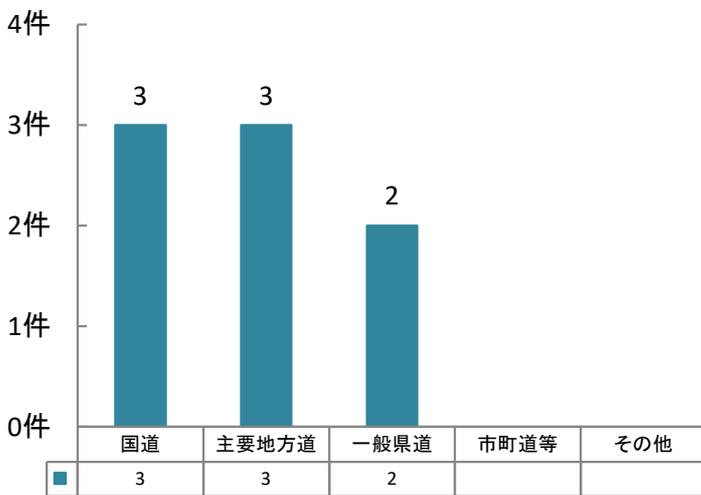
昼間	4件	(50.0%)
夜間	4件	(50.0%)

○ 天候別発生状況

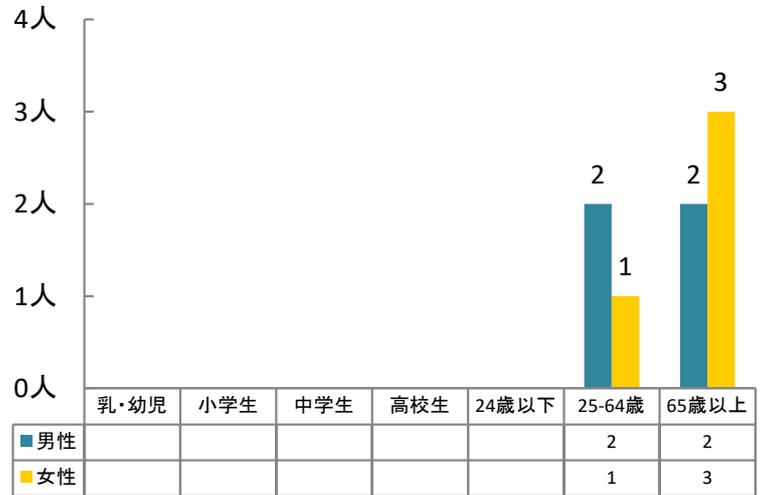


晴	4件	(50.0%)
曇	2件	(25.0%)
雨	2件	(25.0%)
雪	0件	(0.0%)

○ 道路別発生状況



○ 性別・年齢層別死者数



(4) 人身事故の特徴（令和6年4月末）

- 65歳以上の高齢者が関係した事故が367件発生し、全事故の42.0%を占めている。
- 第1原因者を年齢別にみると、高齢者が245件(28.0%)と最も多く、順に40歳代が143件(16.4%)、50歳代が121件(13.8%)となっている。
- 事故類型別では、追突事故が348件(39.8%)と最も多く、次に出会い頭事故が207件(23.7%)となっている。
- 道路別では、国道が295件(33.8%)と最も多く、順に市町道が269件(30.8%)、県道が244件(27.9%)となっている。
- 原因別(違反別)では、前方不注意が308件(35.2%)と最も多く、順に安全不確認が196件(22.4%)、一時不停止が65件(7.4%)となっており、前方不注意と安全不確認による事故が全事故の57.7%を占めている。
- 時間別では、18時台が87件(10.0%)と最も多く、順に17時台が72件(8.2%)、7時が69件(7.9%)となっている。また、通勤通学の時間帯(6～9時・16時～19時台)に476件発生し、全事故の54.5%を占めている。

※ ()は全事故に占める構成率

2 市町別の交通事故発生状況

(1) 発生地別の交通死亡事故発生状況（令和6年4月末）

発生地 市町名	交通事故 死者数	人 口			免許人口			車両台数		
		(人)	1万人当り	順位	(人)	1万人当り	順位	(台)	1万台当り	順位
		R6.4.1	発生件数		R6.4末	発生件数		R5.3.31	発生件数	
佐賀市	0	228,402	0.00	7	157,257	0.00	7	185,346	0.00	7
唐津市	2	112,102	0.18	5	77,353	0.26	5	95,855	0.21	5
鳥栖市	1	74,367	0.13	6	50,662	0.20	6	56,632	0.18	6
多久市	0	17,309	0.00	7	12,411	0.00	7	17,009	0.00	7
伊万里市	1	50,504	0.20	4	35,781	0.28	4	46,605	0.21	4
武雄市	0	46,516	0.00	7	33,240	0.00	7	43,215	0.00	7
鹿島市	0	26,644	0.00	7	19,254	0.00	7	24,967	0.00	7
小城市	1	43,041	0.23	3	31,871	0.31	3	38,904	0.26	3
嬉野市	1	24,655	0.41	2	17,129	0.58	2	22,314	0.45	2
神埼市	0	30,043	0.00	7	22,012	0.00	7	27,682	0.00	7
吉野ヶ里町	0	16,320	0.00	7	11,434	0.00	7	13,443	0.00	7
基山町	0	17,367	0.00	7	12,103	0.00	7	12,824	0.00	7
上峰町	0	9,472	0.00	7	6,867	0.00	7	8,313	0.00	7
みやき町	0	25,522	0.00	7	17,846	0.00	7	21,871	0.00	7
玄海町	0	5,091	0.00	7	3,439	0.00	7	5,493	0.00	7
有田町	2	18,126	1.10	1	12,966	1.54	1	15,970	1.25	1
大町町	0	5,952	0.00	7	4,141	0.00	7	4,880	0.00	7
江北町	0	9,444	0.00	7	6,684	0.00	7	8,377	0.00	7
白石町	0	20,797	0.00	7	15,498	0.00	7	21,860	0.00	7
太良町	0	7,558	0.00	7	5,672	0.00	7	7,812	0.00	7
高速/県外者	0									
不明								80		
県 計	8	789,232	0.10		553,620	0.14		679,452	0.12	

※「発生地」とは、交通事故が発生した市町をいう。各項目について、「交通事故発生件数」は県警交通企画課、「人口」は県（市町別の推計人口）、「免許人口」は県警運転免許課、「自動車台数」は九州運輸局、及び佐賀県軽自動車協会の資料。

(2) 発生地別の人身交通事故発生状況（令和6年4月末）

発生地 市町名	交通事故 発生件数	人 口			免許人口			車両台数		
		(人)	1万人当り	順位	(人)	1万人当り	順位	(台)	1万台当り	順位
		R6.4.1	発生件数		R6.4末	発生件数		R5.3.31	発生件数	
佐賀市	326	228,402	14.27	2	157,257	20.73	2	185,346	17.59	1
唐津市	102	112,102	9.10	12	77,353	13.19	11	95,855	10.64	13
鳥栖市	75	74,367	10.09	10	50,662	14.80	9	56,632	13.24	6
多久市	6	17,309	3.47	19	12,411	4.83	19	17,009	3.53	19
伊万里市	52	50,504	10.30	9	35,781	14.53	10	46,605	11.16	10
武雄市	51	46,516	10.96	8	33,240	15.34	7	43,215	11.80	9
鹿島市	19	26,644	7.13	15	19,254	9.87	15	24,967	7.61	15
小城市	48	43,041	11.15	7	31,871	15.06	8	38,904	12.34	8
嬉野市	14	24,655	5.68	16	17,129	8.17	16	22,314	6.27	16
神崎市	48	30,043	15.98	1	22,012	21.81	1	27,682	17.34	2
吉野ヶ里町	19	16,320	11.64	5	11,434	16.62	5	13,443	14.13	5
基山町	14	17,367	8.06	14	12,103	11.57	14	12,824	10.92	11
上峰町	11	9,472	11.61	6	6,867	16.02	6	8,313	13.23	7
みやき町	31	25,522	12.15	4	17,846	17.37	4	21,871	14.17	4
玄海町	1	5,091	1.96	20	3,439	2.91	20	5,493	1.82	20
有田町	17	18,126	9.38	11	12,966	13.11	12	15,970	10.64	12
大町町	5	5,952	8.40	13	4,141	12.07	13	4,880	10.25	14
江北町	12	9,444	12.71	3	6,684	17.95	3	8,377	14.32	3
白石町	11	20,797	5.29	17	15,498	7.10	17	21,860	5.03	17
太良町	3	7,558	3.97	18	5,672	5.29	18	7,812	3.84	18
高速/県外者	9									
不明								80		
県 計	874	789,232	11.07		553,620	15.79		679,452	12.86	

※「発生地」とは、交通事故が発生した市町をいう。各項目について、「交通事故発生件数」は県警交通企画課、「人口」は県（市町別の推計人口）、「免許人口」は県警運転免許課、「自動車台数」は九州運輸局、及び佐賀県軽自動車協会の資料。

(3) 居住地別の人身交通事故発生状況（令和6年4月末）

居住地 市町名	交通事故 発生件数	人 口			免許人口			車両台数		
		(人)	1万人当り	順位	(人)	1万人当り	順位	(台)	1万台当り	順位
		R6.4.1	発生件数		R6.4末	発生件数		R5.3.31	発生件数	
佐賀市	270	228,402	11.82	3	157,257	17.17	2	185,346	14.57	2
唐津市	103	112,102	9.19	8	77,353	13.32	5	95,855	10.75	6
鳥栖市	38	74,367	5.11	19	50,662	7.50	18	56,632	6.71	16
多久市	13	17,309	7.51	13	12,411	10.47	14	17,009	7.64	14
伊万里市	31	50,504	6.14	15	35,781	8.66	15	46,605	6.65	17
武雄市	44	46,516	9.46	6	33,240	13.24	6	43,215	10.18	9
鹿島市	16	26,644	6.01	16	19,254	8.31	16	24,967	6.41	18
小城市	45	43,041	10.46	4	31,871	14.12	4	38,904	11.57	4
嬉野市	18	24,655	7.30	14	17,129	10.51	13	22,314	8.07	12
神崎市	36	30,043	11.98	2	22,012	16.35	3	27,682	13.00	3
吉野ヶ里町	14	16,320	8.58	10	11,434	12.24	10	13,443	10.41	8
基山町	9	17,367	5.18	18	12,103	7.44	19	12,824	7.02	15
上峰町	9	9,472	9.50	5	6,867	13.11	8	8,313	10.83	5
みやき町	22	25,522	8.62	9	17,846	12.33	9	21,871	10.06	10
玄海町	2	5,091	3.93	20	3,439	5.82	20	5,493	3.64	20
有田町	17	18,126	9.38	7	12,966	13.11	7	15,970	10.64	7
大町町	9	5,952	15.12	1	4,141	21.73	1	4,880	18.44	1
江北町	8	9,444	8.47	11	6,684	11.97	11	8,377	9.55	11
白石町	12	20,797	5.77	17	15,498	7.74	17	21,860	5.49	19
太良町	6	7,558	7.94	12	5,672	10.58	12	7,812	7.68	13
高速/県外者	152									
不明								80		
県 計	874	789,232	11.07		553,620	15.79		679,452	12.86	

※「居住地」とは、交通事故原因者が居住している市町をいう。各項目について、「交通事故発生件数」は県警交通企画課、「人口」は県（市町別の推計人口）、「免許人口」は県警運転免許課、「自動車台数」は九州運輸局、及び佐賀県軽自動車協会の資料。

3 交通事故相談状況

(1) 交通事故相談の件数

年度累計：令和6年4月末

区分	前月末計	4月			累計
		新規	継続	計	
面接	0	1	0	1	1
電話	0	9	0	9	9
弁護士	0	0	3	3	3
文書	0	0	0	0	0
合計	0	10	3	13	13

(2) 交通事故相談の市町別状況

市・町	4月	累計	市・町	4月	累計	市・町	4月	累計
佐賀市	7	7	嬉野市	0	0	大町町	0	0
唐津市	0	0	神埼市	0	0	江北町	0	0
鳥栖市	1	1	吉野ヶ里町	1	1	白石町	0	0
多久市	0	0	基山町	0	0	太良町	0	0
伊万里市	1	1	上峰町	0	0			
武雄市	0	0	みやき町	0	0	県外	0	0
鹿島市	2	2	玄海町	0	0	不明(匿名)	1	1
小城市	0	0	有田町	0	0	合計	13	13

(3) 交通事故相談の内容

相談の要旨	主たる相談	被害者	加害者
賠償責任者	0	0	0
賠償額の算定	4	0	4
過失の程度	2	1	1
示談の仕方	0	0	0
示談解決後の変更取消	0	0	0
債務不履行	0	0	0
自賠償保険の請求等	1	1	0
労災社会保険等の適用	0	0	0
訴訟調停の利用	0	0	0
身体障害者の更生	0	0	0
生計の維持	1	1	0
各種福祉施設の利用	0	0	0
各種援護措置の利用	0	0	0
その他	5	3	2
計	13	6	7

(4) 令和6年交通安全ニュース1月号～4月号

交通事故相談状況（1）交通事故相談の件数の訂正について

令和6年交通安全ニュース1月号～4月号について、掲載内容に誤りがありました。ご迷惑お掛けしましたこととお詫びするとともに、訂正いたします。

なお、当ホームページに掲載しているデータについては、訂正が反映されております。

※以下、訂正反映後の数値

令和6年 交通安全 ニュース1月号	区分	前月末計	12月			累計
			新規	継続	計	
	面接	13	1	0	1	14
	電話	40	2	2	4	44
	弁護士	8	0	0	0	8
	文書	0	0	0	0	0
	合計	61	3	2	5	66

令和6年 交通安全 ニュース2月号	区分	前月末計	1月			累計
			新規	継続	計	
	面接	14	2	0	2	16
	電話	44	1	1	2	46
	弁護士	8	0	1	1	9
	文書	0	0	0	0	0
	合計	66	3	2	5	71

令和6年 交通安全 ニュース3月号	区分	前月末計	2月			累計
			新規	継続	計	
	面接	16	0	0	0	16
	電話	46	8	3	11	57
	弁護士	9	0	4	4	13
	文書	0	0	0	0	0
	合計	71	8	7	15	86

令和6年 交通安全 ニュース4月号	区分	前月末計	3月			累計
			新規	継続	計	
	面接	16	1	0	1	17
	電話	57	8	2	10	67
	弁護士	13	0	3	3	16
	文書	0	0	0	0	0
	合計	86	9	5	14	100

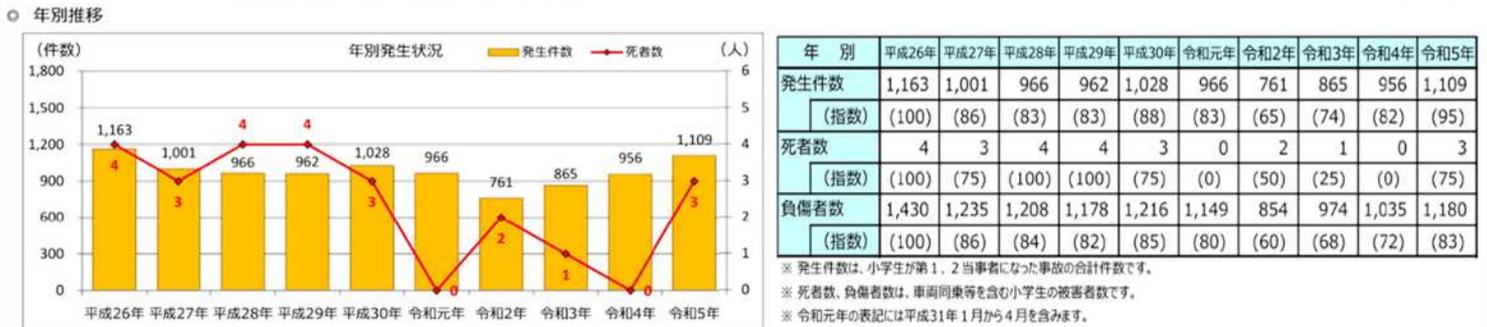
4 事務局だより

子どもを交通事故から守ろう！

小学生の交通事故防止のために保護者ができること

小学生の交通人身事故発生状況（令和5年中）

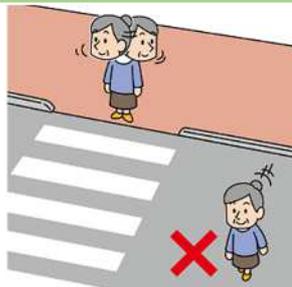
（資料：警察庁）



平成26年からの小学生の交通人身事故発生状況を見てみると、平成27年以降はほぼ横ばい。コロナウイルスの影響で外出機会が減少した令和2年は例年より少なくなっていますが、令和3年以降はまた事故件数が増えてきています。

小学生の交通事故は、決して他人事ではありません。まだまだ小さい命を守るために、私たち保護者は何が出来るのでしょうか。

大人が『見本』を見せる



まずは、大人が見本となりましょう。子どもとも外出時など、見本を見せる機会は多くあります。

- 信号無視をしない
- 横断歩道があるのにない場所を渡らない
- 左右を確認する

など「**当たり前**」のルールを今一度確認してみてください。

こどもの視点での安全確認



大人の視野は150度
 子どもの視野は、90度

視野が狭く、また身長も低い子どもが大人と同じように安全を確認するのは困難です！

子どもの交通ルールや安全の確認は、子どもの視野で行うことも重要です

安全な横断方法の指導



交通事故の中で得意の多い、道路横断中の事故！横断歩道を渡っていても事故に遭う可能性があります！！そのため、

- 横断歩道や信号機の近くにある場合は、必ずそこまで言って横断する
 - 青信号でも必ず立ち止まって左右を確認する
 - 車が近くにいない、いる場合は止まっていることを確認する
 - 横断中も左右確認！
- などを意識して指導しましょう。

絵本紹介



“しば犬こたのさんぽっぽ”



新入園児・入学生に必見！

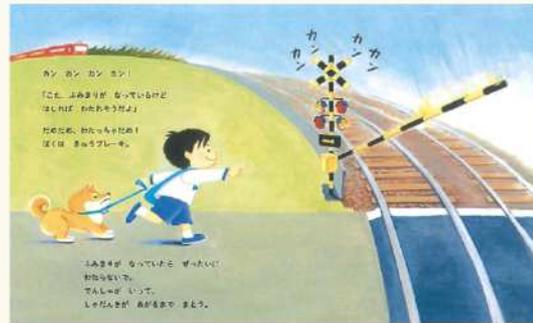
しば犬と一緒に交通ルールを学べる！

『しば犬こたのさんぽっぽ』



佐賀県交通安全キャラクター
マニャー

貸出もしてるから
幼稚園・保育園、
学校の交通安全
教室に活用してね♪



『しば犬こたのさんぽっぽ』
作：影山 直美
出版社：株式会社 新宮館
価格：1,540円





梅雨時期の 交通事故に気を付けて



雨の日は、晴れている日より視界が悪くなったり様々な影響を受け、交通事故が起こりやすくなります。雨の日外出は、いつも以上に気を付けましょう。

＼雨の日こそ、より慎重に／



ドライバーのみなさんへ

- ・車間距離をいつもより長めにする
- ・スピードは控えめに
- ・視野の確保
- ・車両点検（ワイパーなど）を忘れずに



歩行者のみなさんへ

- ・なるべく目立つようにしましょう
- ・道路の飛び出し、無理な横断はやめましょう
- ・左右の安全をしっかりと確認しましょう



自転車のみなさんへ

- ・傘さし運転はやめましょう
- ・いつもより早めのブレーキを
- ・夜間はライトを点灯し、反射材を着用を

～ 交通事故を防ごう！ ～

雨の日は、

- ① 降雨で周囲の状況が把握しづらい
- ② 路面も滑りやすくなる

⇒ **交通事故の危険性が高まる！**

お互いに、時間と気持ちにゆとりを持って行動を！



御案内等

交通安全ビデオ教材を貸し出しています

一般向け

- 無事故でGO！セイフティ・ドライブのポイント
- 危険を予測・回避するポイント命はひとつ！
- 飲酒運転 許されない犯罪
- 危険！自動車運転中のスマホ
事故発生のメカニズム
- 点灯せ！心のヘッドライト
～歩行者と交通事故を防ぐ運転の心得～

高齢者向け

- 高齢者の自転車と歩行立場かわれば
気も変わる
- 三遊亭小遊三の高齢者の交通安全
- 沼田爆の高齢ドライバーの交通安全

幼児・小学生向け

- 忍者玉丸 ルールを守って交通安全!!の巻
- ズッコケ三人組のこうつうあんぜん
- はなかつぱの交通安全
- むしむし村の交通安全
- 三太郎とかぐや姫の交通安全



佐賀県交通安全キャラクター
マニャー



幼稚園・保育園、学校、職場
などの交通安全教室に
ぜひ御活用ください！

【お問い合わせ先】

佐賀県くらしの安全安心課
交通事故防止特別対策室
TEL 0952-25-7060
※貸出期間は概ね2週間です。

写真を募集中です！！

各地区で実施された交通安全活動中の
写真や、ユニークな交通安全広報グッズの
写真などありましたら、右記事務局までお送
りください。応募写真の
中から交通安全ニュース
の表紙に掲載させていた
だきます。



御応募いただいた方には粗品 (交通安全グッズ)を差し上げます！

【送付先】

事務局 〒840-8570
佐賀市城内一丁目1番59号
佐賀県くらしの安全安心課
交通事故防止特別対策室 宛
【Mail】kurashianzen@pref.saga.lg.jp



交通事故相談所の御案内

交通事故の当事者でお困りの方は、お気軽
に御相談ください。
電話相談のほか、来所相談（要予約）
にも対応。毎月第2、第4金曜日には弁護士
による無料相談もあります。（要予約）



御相談はこちらへ

佐賀県交通事故相談所

TEL : 0952-25-7061

【相談受付時間】9：00～16：00

土・日・祝日（年末年始を除く）
も相談をお受けします。
相談は無料です。



佐賀県交通事故相談所の御案内

検索

